

い か
かいどう
以下はインターネットで回答するときに使ってください。

ID	
パスワード	

三次市子どもの生活に関する実態調査

ちゅうがくせいひょう 【中学生票】

- これは、三次市の子どもの生活状況などを調べるための調査で、三次市が実施しています。
- この調査票の回答は、あなたが自分で答えてください。おうちの方や学校の先生には見せる必要はありませんので、安心して答えてください。
- 名前は、書かないでください。
- 自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- この調査票は調査の目的以外には使用しません。また、この調査票では名前を書かないことで、あなたがどのように答えたかはだれにもわかりません。
- 令和5年12月20日(水曜日)までに答えてください。
- 「紙への記入による回答」「インターネットによる回答」のどちらかで回答してください。

紙への記入による回答方法

- 答えは、あてはまる番号に○をつけてください。
- のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまるもの1つに○」や「あてはまるものすべてに○」などと書いてありますので、それにしたがってください。
- 全部書き終わったら、自分で「子ども用封筒」に入れて、テープでとじてください。それを、おうちの方の封筒といっしょに、大きい「提出用封筒」に入れて、先生の指示にしたがって出してください。
- 紙の調査票で回答した場合は、インターネットでの回答は必要ありません。

かいどうほうほう
つぎ
インターネットによる回答方法は次へ→

インターネット(パソコン・スマートフォン)による回答方法

- 下の URL にアクセスするか、二次元バーコードを読み取り、回答してください。
- 回答する場合には、表紙の右上の ID とパスワードを入力して回答してください。
- インターネットで回答した場合は、調査票を先生に提出する必要はありません。

URL : https://src.webcas.net/form/pub/src1/342092_kodomo

※ID、パスワードは、回答の重複を防ぐために使用するもので、

個人を特定するものではありません。



- 調査についてのお問合せは、以下までお願いします。

(お問合せ先 情報)

三次市子育て支援部子育て支援課 育児支援係

(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

電話 : 0824-62-6148 FAX : 0824-62-6300

E メール : ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------|
| 1 男 |
| 2 女 |
| 3 その他・答えたくない |

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(1~8については、あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------|
| 1 自分で勉強する |
| 2 塾で勉強する |
| 3 学校の補習を受ける |
| 4 家庭教師に教えてもらう |
| 5 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する |
| 6 家の人に教えてもらう |
| 7 友達と勉強する |
| 8 その他 |
| 9 学校の授業以外で勉強はしない |

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※学校の宿題をする時間や、塾などの勉強時間もふくみます。

(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	まったくしない	30分より少ない	1時間より少ない	30分以上、	2時間より少ない	1時間以上、	3時間より少ない	2時間以上、	3時間以上
a) 学校がある日 (月~金曜日)	1	2	3	4	5	6			
b) 学校がない日 (土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6			

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 上のほう
- 2 やや上のほう
- 3 まん中あたり
- 4 やや下のほう
- 5 下のほう
- 6 わからない

問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 いつもわかる
 - 2 だいたいわかる
 - 3 教科によってはわからないことがある
 - 4 わからないことが多い
 - 5 ほとんどわからない
- 問7に進んでください。

問6 前の質問で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」
「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 小学1・2年生のころ
- 2 小学3・4年生のころ
- 3 小学5・6年生のころ
- 4 中学1年生のころ
- 5 中学2年生のころ
- 6 中学3年生になってから

問7 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 中学まで
- 2 中学、高校
- 3 中学、高校、専門学校
- 4 中学、5年制の高等専門学校
- 5 中学、高校、短大
- 6 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
- 7 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
- 8 その他
- 9 まだわからない → 問9に進んでください。

問8 前の質問で1~8と答えた場合、その理由を教えてください。

(1~8については、あてはまるものすべてに○)

- 1 希望する学校や職業があるから
- 2 自分の成績から考えて
- 3 親がそう言っているから
- 4 兄・姉がそうしているから
- 5 まわりの先輩や友達がそうしているから
- 6 家にお金がないと思うから
- 7 早く働く必要があるから
- 8 その他
- 9 とくに理由はない

問9 あなたは、地域のスポーツ・文化活動（スポ少など）、学校の部活動に参加していますか。
(あてはまるもの1つに○)

1 さんか 参加している	→ 問11に進んでください。
2 さんか 参加していない	

問10 前の質問で「2 参加していない」と答えた人にお聞きします。
参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 はい 入りたい地域活動や部活動がないから
- 2 じゅく なら ごと いそが 塾や習い事が忙しいから
- 3 ひよう 費用がかかるから
- 4 いえ じじょう かぞく せわ かじ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
- 5 いつしょ はい ともだち 一緒にいる友達がないから
- 6 その他

問11 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

(a~c それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	(週) 7 日(にち)	毎日 食べる まいにち たべる	週 5 ～ 6 日(にち)	週 3 ～ 4 日(にち)	ほとん ど食べ ない た ま う
a) 朝食	1	2	3	4	
b) 夕食	1	2	3	4	
c) 夏休みや冬休みなどの期間の昼食	1	2	3	4	

問 12 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 そうである
- 2 どちらかといえばそうである
- 3 どちらかといえばそうではない
- 4 そうではない

問 13 学校への通学状況などについて教えてください。(あてはまるもの1つに○)

① 出席状況

- 1 ほとんど欠席しない
- 2 たまに欠席する
- 3 よく欠席する

② 遅刻や早退の状況

- 1 ほとんどしない
- 2 たまにする
- 3 よくする

問 14 ふだんの学校生活などにおいて、以下のなかであてはまるものはありますか。

(1～10については、あてはまるものすべてに○)

- 1 授業中に居眠りすることが多い
- 2 宿題や課題ができていないことが多い
- 3 持ち物の忘れ物が多い
- 4 部活動や習い事を休むことが多い
- 5 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い
- 6 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
- 7 保健室で過ごすことが多い
- 8 学校では一人で過ごすことが多い
- 9 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
- 10 特がない

問 15～問 21 では、家族のお世話の状況について、お聞きします。
 いが 以下のようなケアを行う子どもたちのことを「ヤングケアラー」といいます。
 これからの内容を踏まえて、設問に答えてください。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



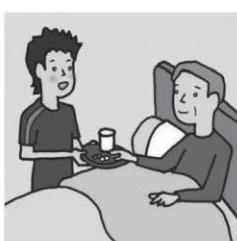
日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

問 15 あなたは家族のお世話（※）をしていますか。（あてはまるもの1つに○）

※ここで「お世話」とは本来大人がするとされている家事や家族の世話などをすることです。

「1 している」と答えた場合、お世話を必要としている人を教えてください。

（あてはまるものすべてに○）

1 している →

2 していない → 問 22 に
すす
進んでください。

- | | |
|---|---------|
| ① | ははおや 母親 |
| ② | ちちおや 父親 |
| ③ | そぼ 祖母 |
| ④ | そふ 祖父 |
| ⑤ | きょうだい |
| ⑥ | その他 |

問 16～問 21 は、問 15 で「1 している」と答えた人にお聞きします。

問 15 で「2 していない」と答えた人は問 22 へ進んでください。

問 16 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家事 (食事の準備や掃除、洗濯)
- 2 きょうだいの世話や保育所等への送迎など
- 3 身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など)
- 4 外出の付き添い (買い物、散歩など)
- 5 通院の付き添い
- 6 感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)
- 7 見守り
- 8 通訳 (日本語や手話など)
- 9 金銭管理
- 10 薬の管理
- 11 その他 ()

問 17～問 21 は、お世話を必要としている人が何人かいる場合も、それぞれの人ごとではなく、お世話全体のことと考えて答えてください。

問 17 お世話は誰と行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1 母親 | 6 親戚の人 |
| 2 父親 | 7 自分のみ |
| 3 祖母 | 8 福祉サービス (ヘルパーなど) を利用 |
| 4 祖父 | 9 その他 () |
| 5 きょうだい | |

問 18 お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまるもの 1 つに○)

- 1 まいにち
ほぼ毎日
- 2 しゅう
週に3～5日
- 3 しゅう
週に1～2日
- 4 1ヶ月に数日
- 5 その他 ()

問 19 平日にお世話はどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。
 (日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください)

1日()時間程度

問 20 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。
 (1~9については、あてはまるものすべてに○)

- 1 学校に行きたくても行けない
- 2 どうしても学校を遅刻・早退してしまう
- 3 宿題をする時間や勉強する時間が取れない
- 4 睡眠が十分に取れない
- 5 友人と遊ぶことができない
- 6 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
- 7 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
- 8 自分の時間が取れない
- 9 その他()
- 10 特にない

問 21 お世話をすることにきつさを感じていますか。(1~3については、あてはまるものすべてに○)

- 1 身体的にきつい
- 2 精神的にきつい
- 3 時間的余裕がない
- 4 特にきつさは感じていない

全員にお聞きします。

問 22 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で答えてください。

(あてはまるもの1つに○)

0 : まったく満足していない ← → 10 : 十分に満足している										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 23 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。あなたのここ半年くらいのことを考えて、全部の質問に答えてください。(a~o それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
a) 私は、他人に 對して 親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
b) 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	1	2	3
c) 私は、他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。	1	2	3
d) 私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	1	2	3
e) 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	1	2	3
f) 私は、誰かが心を痛めたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
g) 私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。	1	2	3
h) 私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。	1	2	3
i) 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。	1	2	3
j) 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
k) 私は、年下の子どもたちに 對して やさしくしている。	1	2	3
l) 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	1	2	3
m) 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子どもたちなど)。	1	2	3
n) 私は、他の子どもたちより、大人といふ方がうまくいく。	1	2	3
o) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	1	2	3

問 24 現在、悩んだり困っていることはありますか。（1～11については、あてはまるものすべてに○）

- 1 友人との関係のこと
- 2 学業成績のこと
- 3 進路のこと
- 4 部活動のこと
- 5 塾（通信含む）や習い事ができない
- 6 家庭の経済的状況のこと
- 7 自分と家族との関係のこと
- 8 家族内の人間関係のこと（両親の仲が良くないなど）
- 9 病気や障がいのある家族のこと
- 10 自分のために使える時間が少ない
- 11 その他（
）
- 12 特にない

問 25 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。（1～10については、あてはまるものすべてに○）

- 1 親
- 2 きょうだい
- 3 祖父母などの親族
- 4 学校の先生
- 5 学校の友達
- 6 学校外の友達
- 7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
- 8 病院・医療・福祉サービスの人
- 9 その他の大人（塾・習い事の先生、地域の人など）
- 10 ネットで知り合った人
- 11 だれにも相談できない、相談したくない

問 26 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。

(1~9については、あてはまるものすべてに○)

- 1 自分のいまの状況について話を聞いてほしい
- 2 家族のことについて相談にのってほしい
- 3 自由に使える時間がほしい
- 4 進路や就職など将来の相談にのってほしい
- 5 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
- 6 家庭への経済的な支援
- 7 家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい
- 8自分が行っているお世話を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか
- 9その他()
- 10わからない
- 11特がない

問 27 あなたは、次の a~d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

(a~d それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	利用したことある	利用したことない			
		思 う	あ れ ば 利 用 し た い と	今 後 も 利 用 し た い と	ど う か 分 か ら な い
a) (自分や友人の家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (コミュニティセンターや図書館など勉強などができる場所)		1	2	3	4
b) (自分や友人の家以外で) タゴはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)		1	2	3	4
c) 勉強を無料でみてくれる場所		1	2	3	4
d) (家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)		1	2	3	4

問 28 前の質問で、1つでも「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。そこを利用してことで、以下のような変化がありましたか。

(1~8については、あてはまるものすべてに○)

- 1 友だちが増えた
- 2 気軽に話せる大人が増えた
- 3 生活の中で楽しみなことが増えた
- 4 ほっとできる時間が増えた
- 5 栄養のある食事をとれることが増えた
- 6 勉強がわかるようになった
- 7 勉強する時間が増えた
- 8 その他
- 9 特に変化はない

問 29 あなたが三次市の取組で力を入れてほしいと思うことは何ですか。

(1~12については、あてはまるものすべてに○)

- 1 家族のことや自分の生活のことなど悩みごとを相談できること
- 2 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
- 3 病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること
- 4 就職のための支援が受けられること
- 5 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
- 6 保育所や放課後児童クラブなどの充実
- 7 無料(低額)の学習支援制度があること
- 8 家や学校以外の子どもの居場所づくり
- 9 ひとり親家庭への相談・支援が受けられること
- 10 家庭への経済的な支援が受けられること
- 11 子どもが楽しめる体験活動などの機会や場所が提供されること
- 12 その他()
- 13 特にない

問 30 最後に三次市へのご意見やご要望があればお書きください。

しつもん いじょう きょうりょく
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

